

# 事業所防災リーダー通信 vol.29

事業所防災リーダーに向けて、防災知識や防災に関するお知らせ等を定期的に発信します。

事業所防災リーダーへのご登録、ありがとうございました！  
東京都防災リーダー事務局からのお知らせです。  
本メールは、事業所防災リーダーとして登録された際のメールアドレスにお送りしています。

## << 事業所防災リーダー必携②⑨ >>

### ◆防火・防災訓練で災害時であわてない！

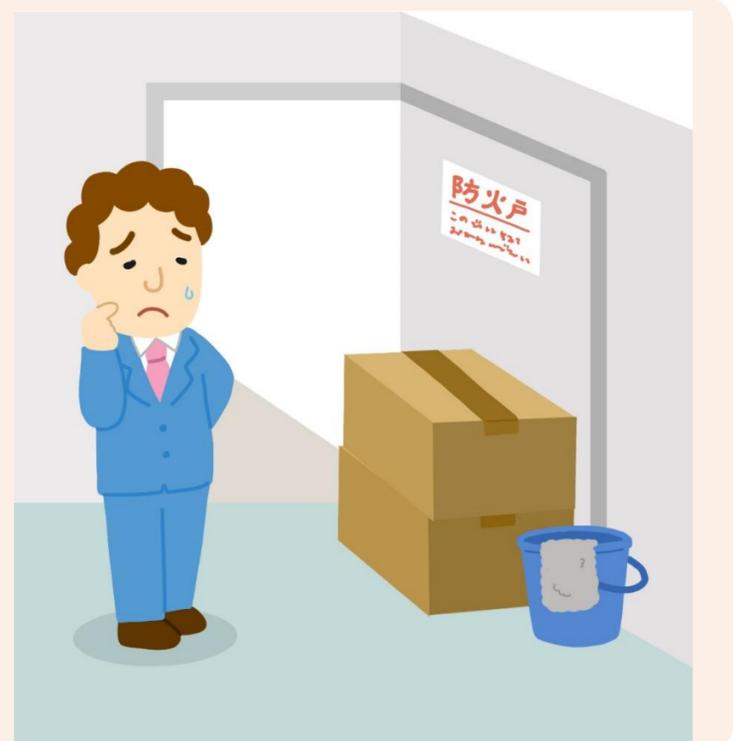
災害は地震や火災などさまざまです。訓練を行う際は、それぞれの災害の種別にあわせたシナリオを設定するなど工夫をしましょう。訓練参加者が当事者意識をもって訓練に参加することで、訓練のマナー化を防ぐことができます。

### 【防火・防災訓練のポイント】

#### ◆火災を想定した訓練

自衛消防訓練（避難、初期消火、119番通報）などの訓練を行う際は**訓練実施の目的**（避難経路を確認する、消火器の使い方を把握するなど）を明確にして実施しましょう。

また、訓練を実施するだけでなく、**防火戸・シャッターの回りや避難の動線に物品などが置かれていないか**も合わせて確認するとよいでしょう。



#### ◆地震を想定した訓練

まずは**自身や従業員の生命を守るための安全確保行動**が重要です。この安全確保（**まず低く、頭を守り、動かない**）は簡単に実施できる**シェイクアウト訓練**で学ぶことができます。

また、事業所内の**キャビネットやコピー機など転倒・落下・防止対策**はできているかなどの確認もしましょう。これらの転倒などにより避難経路を塞がないことが非常に重要です。

docomoなどが提供する地震防災アプリを活用すると、わかりやすくシェイクアウト訓練を実施することができます。



[https://www.docomo.ne.jp/service/areamail/earthquake\\_warning/diaster\\_prevention/](https://www.docomo.ne.jp/service/areamail/earthquake_warning/diaster_prevention/)

